

# 第 6 回常滑市水道料金及び 下水道使用料審議会 (水道料金第 2 回)

令和 8 年 9 月 9 日 (水) 13時30分から  
常滑市役所会議室 B  
建設部水道課

1

## (2) 前回の審議内容 ～振り返りと補足～

- ・ 常滑市水道事業ビジョン2030 (水道事業経営戦略)
- ・ 経営状況と今後の見通し

2

## 常滑市水道事業ビジョン2030（水道事業経営戦略）

令和2年度 常滑市水道事業ビジョン2030 を策定  
 令和8年度 中間見直しを実施  
 令和8年6月 協議会  
 令和8年8月 パブリックコメントの実施  
 令和8年9月 公表

### 水道事業ビジョンで掲げた基本理念

～安全でおいしい水を次代につなぐ～

#### 基本方針

《安全》いつでも、どこでも、おいしい水を飲むことができる水道  
 《強靱》被災を最小限にとどめるしなやかな水道  
 《持続》健全かつ安定的な事業運営が可能な水道

## 重点的な投資 《安全》 《強靱》

⇒災害時重要給水施設までの管路耐震化と応急給水栓の設置

| 項目               |                    | 令和元年度末 | 令和7年度末 | 令和12年度末<br>(目標値) |
|------------------|--------------------|--------|--------|------------------|
| 重要給水施設<br>管路更新事業 | 重要給水施設の数           | 25施設   | 25施設   | 25施設             |
|                  | 応急給水栓の数            | 6箇所    | 18箇所   | 25箇所             |
| 基幹管路<br>更新事業     | 重要給水施設への管路耐震化率     | 70.7%  | 76.8%  | 89.3%            |
|                  | ※市内基幹管路(配水本管)の耐震化率 | 45.4%  | 48.1%  | 56.3%            |

補足資料

令和 6 年能登半島地震の被害状況 ※石川県ホームページより



輪島市内



穴水町内



内灘町内

| 【第 2 報 令和 6 年 1 月 3 日（木）8 時現在】 |            |                                                                             |
|--------------------------------|------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 市町                             | 断水状況       | 復旧状況                                                                        |
| 輪島市                            | 約 10,000 戸 | 3 日から、市所有の給水車により給水活動を実施。日曜日の給水車による給水活動の実施に及び調整中（3 日以降配布予定）。3 日、愛知県の給水車を派遣予定 |
| 珠洲市                            | 約 4,800 戸  | 3 日から、白濁水の給水車による給水活動を実施。3 日、愛知県の給水車を派遣予定                                    |
| 穴水町                            | 戸数不明       | 2 日から、白濁水の給水車による給水活動を実施。3 日、愛知県の給水車を派遣予定                                    |
| 能登町                            | 約 6,200 戸  | 2 日から、白濁水の給水車による給水活動を実施。3 日、愛知県の給水車を派遣予定                                    |
| 七尾市                            | 約 21,500 戸 | 2 日から、白濁水の給水車により、総合病院等において給水活動を実施。3 日から、市による給水活動を実施。3 日、名古屋市の給水車を派遣予定       |
| 志賀町                            | 約 8,800 戸  | 2 日から、白濁水の給水車による給水活動を実施。3 日、愛知県の給水車を派遣予定                                    |
| 羽咋市                            | 約 7,700 戸  | 3 日 7:00 から、給水車・長野県の給水車により給水活動を実施                                           |
| 宝達志水町                          | 約 3,300 戸  | 3 日 9:00 から、三重県・長野県の給水車による給水活動を実施予定                                         |
| 中能登町                           | 約 7,000 戸  | 2 日から、福井県の給水車による給水活動を実施                                                     |
| かほく市                           | 約 9,800 戸  | 2 日から、野々市市・北陸地方整備局の給水車による給水活動を実施。3 日 7:00 から、静岡県からの給水車による給水活動を実施            |
| 津幡町                            | 約 8,200 戸  | 2 日から、野々市市・市所有の給水タンクにより市内の医療施設において給水活動を実施。3 日から、愛知県の給水車による給水活動を実施予定         |
| 内灘町                            | 約 7,000 戸  | 2 日から、市所有の給水タンクにより市内の医療施設において給水活動を実施。3 日 7:00 から、名古屋市の給水車による給水活動を実施         |
| 金沢市                            | 556 戸      | 2 日から、個別に給水配給                                                               |
| 能美市                            | 3 戸        | 2 日から、個別に給水配給                                                               |



令和 6 年 5 月末  
石川県内全市町村で断水解消  
(断水期間約 5 カ月)

補足資料

資産の計画的更新 《安全》 《強靱》

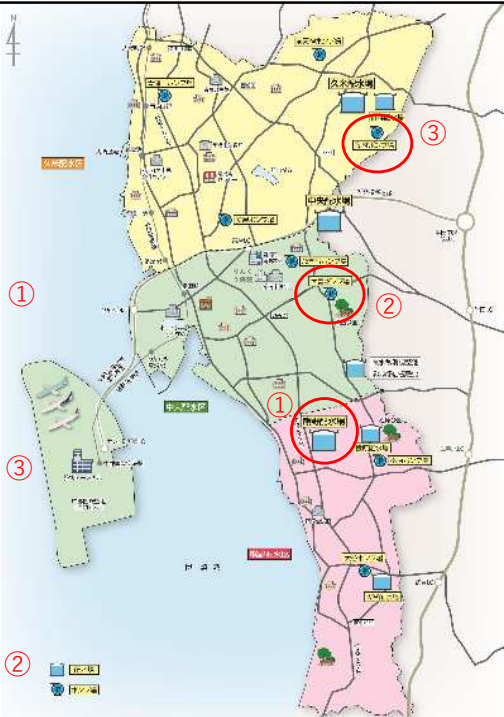
⇒ 主要な配水場と小規模な配水場及びポンプ場施設等の計画的な更新

| 項目       | 内容                                         |
|----------|--------------------------------------------|
| 施設更新事業   | ①熊野配水場 流入弁、配水弁、薬注・水質監視等の機械・電気設備の更新、進入道路の整備 |
|          | ②大曾ポンプ場 配水ポンプ等の機械・電気設備の更新                  |
|          | ③御林ポンプ場 送水ポンプ、自家発電等の機械・電気・計装設備の更新          |
| 老朽管更新事業  | 老朽化した配水支管について、管路の更新、耐震化事業を実施               |
| 管路廃止事業   | 基幹管路において、バイパス管路を整備したことによって不要となった管路を廃止      |
| 配水支管更新事業 | 配水支管について、他事業の実施に合わせた更新                     |

# 資産の計画的更新⇒

主要な配水場と小規模な配水場及びポンプ場施設等の計画的な更新

| 施設概要（配水場）  |           |                |                  |            |             |
|------------|-----------|----------------|------------------|------------|-------------|
| 施設名称       | 所在地       | 建築年            | 地盤高              | 1日最大給水量    | 給水区域        |
| 久米配水場      | 久米字砂刈地内   | 平成21年          | 65.00m           | 10,200m3/日 | 市北部         |
| 中央配水場      | 金山字金色地内   | 平成16年          | 60.00m           | 18,400m3/日 | 市中央部        |
| 熊野配水場      | 西阿野字鶯ヶ巣地内 | 昭和50年<br>昭和44年 | 52.50m<br>51.00m | 8,000m3/日  | 市南部         |
| 御林配水場      | 久米字御林地内   | 昭和60年          | 75.00m           | 1,000m3/日  | 久米工業団地      |
| 大谷配水場      | 大谷字猿喰地内   | 平成2年           | 47.00m           | 800m3/日    | 大谷工業団周辺     |
| 桧原配水場      | 桧原字三郎谷地内  | 平成10年          | 78.15m           | 302m3/日    | 桧原地区一部      |
| 施設概要（ポンプ場） |           |                |                  |            |             |
| 施設名称       | 所在地       | 建築年            | 地盤高              | 1日最大給水量    | 給水区域        |
| 御林ポンプ場     | 久米字御林地内   | 昭和60年          | 39.40m           | 1,000m3/日  | 御林配水場       |
| 大谷ポンプ場     | 大谷字坂森知内   | 平成2年           | 17.00m           | 800m3/日    | 大谷配水場       |
| 桧原ポンプ場     | 桧原字三郎谷地内  | 平成10年          | 33.78m           | 302m3/日    | 桧原配水場       |
| 青海山ポンプ場    | 青海町4丁目地内  | 平成18年          | 24.00m           | 321m3/日    | 青海山北汐見坂高区   |
| 前天神ポンプ場    | 矢田字谷海道地内  | 平成9年           | 31.18m           | 11m3/日     | 前天神矢田上之山地区  |
| 多屋ポンプ場     | 多屋字茨廻間地内  | 平成5年           | 20.50m           | 152m3/日    | 多屋団地セラモール周辺 |
| 飛香台ポンプ場    | 字蛇廻間地内    | 平成20年          | 31.00m           | 2,374m3/日  | 飛香台高区       |
| 大曾ポンプ場     | 字墾星地内     | 昭和53年          | 34.50m           | 609m3/日    | 大曾町高坂地区     |



補足資料

7

# 水道管路更新計画図

凡例：計画管路（R8年度以降）

紫太線：基幹管路整備路線

緑太線：重要給水施設配水管整備路線

黄太線：耐震基幹管路

青太線：耐震配水支管

赤太線：非耐震基幹管路

桃太線：非耐震配水支管



補足資料

8



補足資料

## 財源の確保 《持続》

- ・重点的な投資、資産の計画的更新のための投資費用
  - ・災害等で一時的に収入が見込めない状況に備えるための資金確保
- ⇒収益的支出から減価償却費を差し引いた、概ね **1 年分約10.5億円の運転資金確保**

| 項目        | 令和元年度     | 令和 7 年度 | 令和12年度<br>(目標値) |
|-----------|-----------|---------|-----------------|
| 資金残高 (千円) | 1,400,000 | 850,000 | 1,050,000       |

11

振り返り資料

## 経営状況と今後の見通し

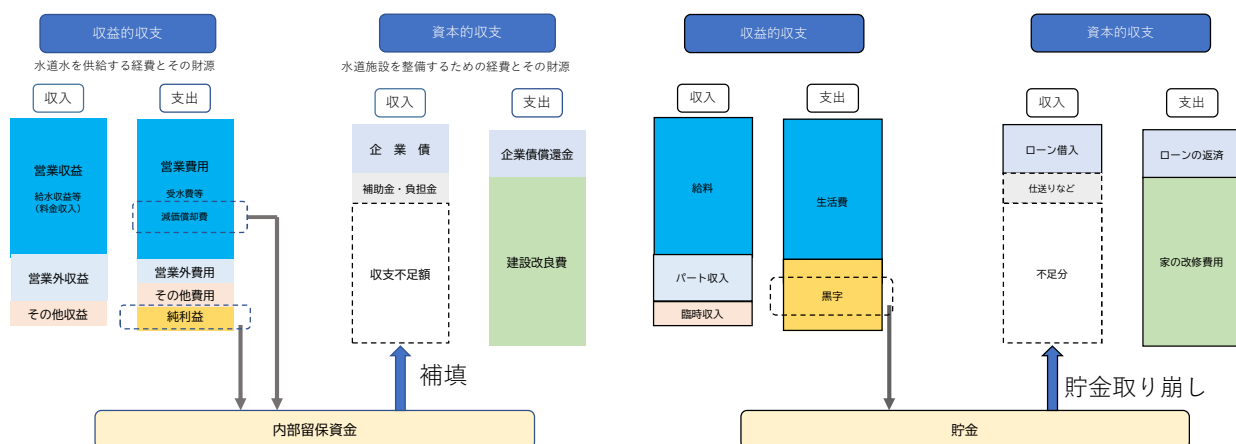
- ・水道事業会計の仕組み
- ・財政シミュレーション①
- ・水道管路、施設について
- ・財政シミュレーション②
- ・資金残高について

12

振り返り資料

## 水道事業会計の仕組み

★一般家庭に置き換えると★（詳細には異なる部分もあります）



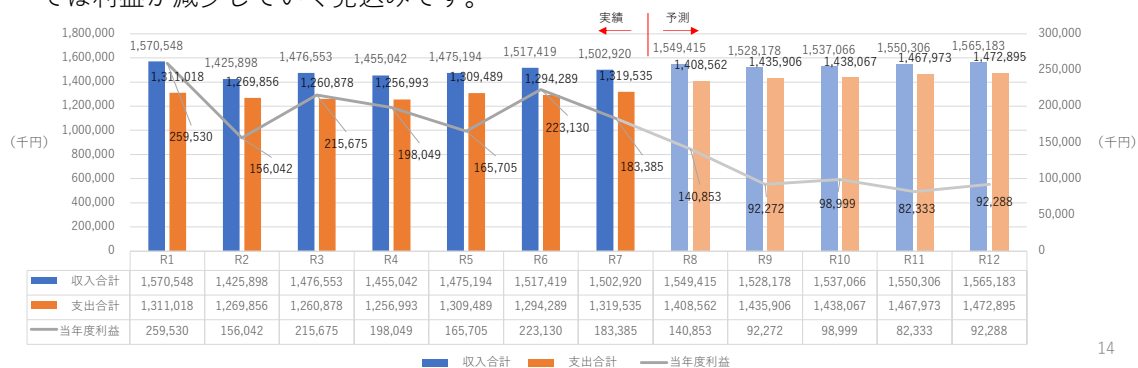
13

振り返り資料

## 財政シミュレーション① (内閣府の物価上昇率1.1%を反映)

～収益的収支の見通し～

- 令和7年度と比較し純利益が減少する見込みです。
- 経営努力については、民間委託による人件費削減、お客様サービス向上のためのスマートフォンアプリ決済の導入を行ってきました。今後は広域連携の推進やDX技術の活用による費用削減、業務効率化を目指します。
- 給水収益の増加を見込んでいるものの、支出で物価上昇率を考慮すると現行の料金体系では利益が減少していく見込みです。

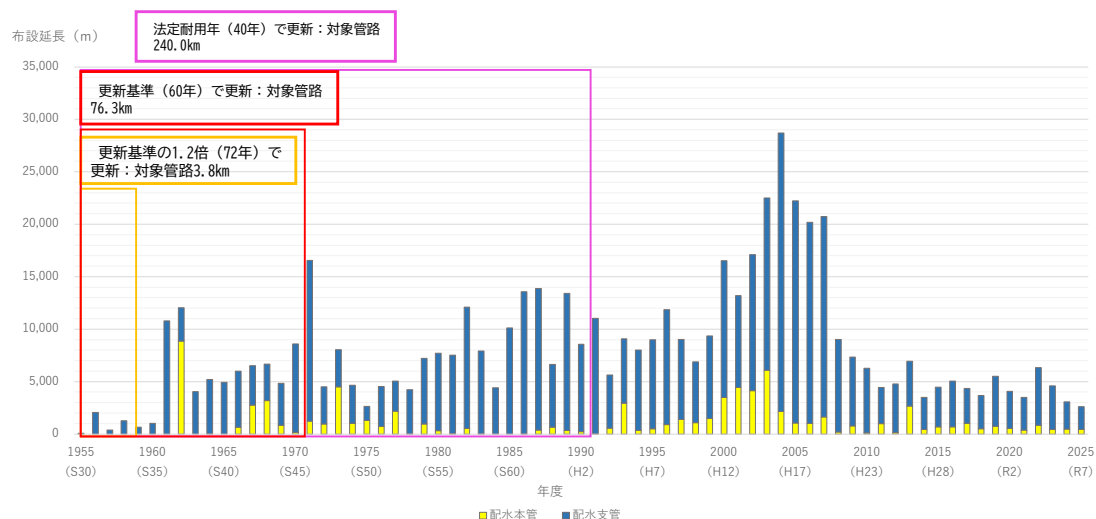


14

補足資料

## 水道管路、施設について

### • 管路の経年化状況（配水管総延長）

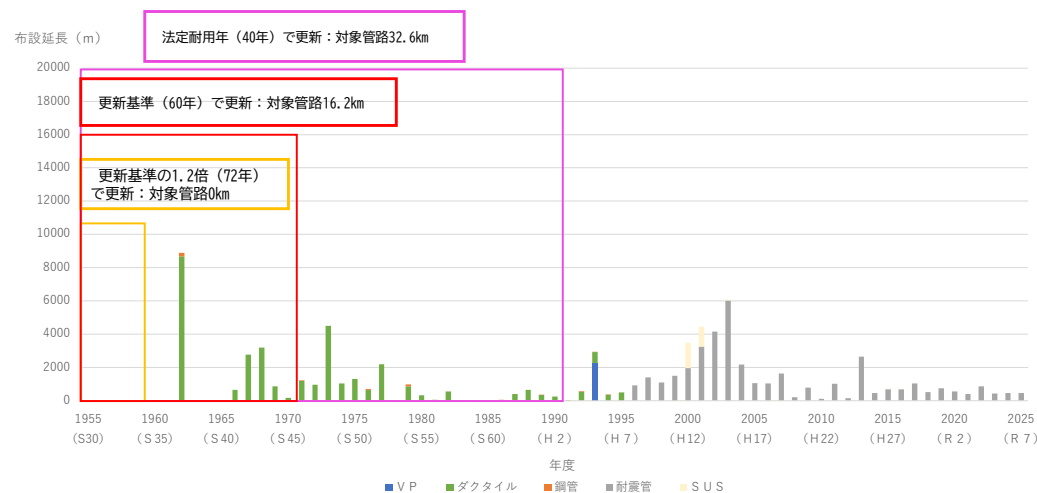


15

補足資料

## 水道管路、施設について

### • 管路の経年化状況（配水本管）

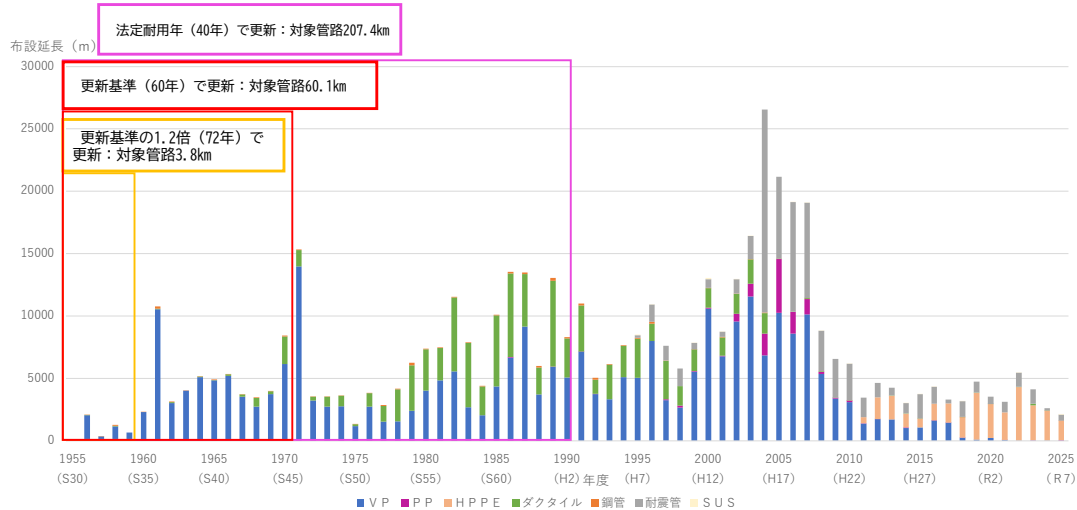


16

補足資料

## 水道管路、施設について

### ・ 管路の経年化状況（配水支管）



17

補足資料

## 水道管路、施設について

### 施設状況

#### ・ 配水場 6 棟

#### ➡配水場 6 棟耐震化済み

熊野配水場の機械電気設備等の更新を計画（R12までに実施）

#### ・ ポンプ場 8 棟

#### ➡ポンプ場 8 棟耐震化済み

ポンプ区域内の配水圧力を調査し加圧区域の適正化実施済み

大曾ポンプ場、御林ポンプ場の機械電気設備の更新を計画（R12までに実施）

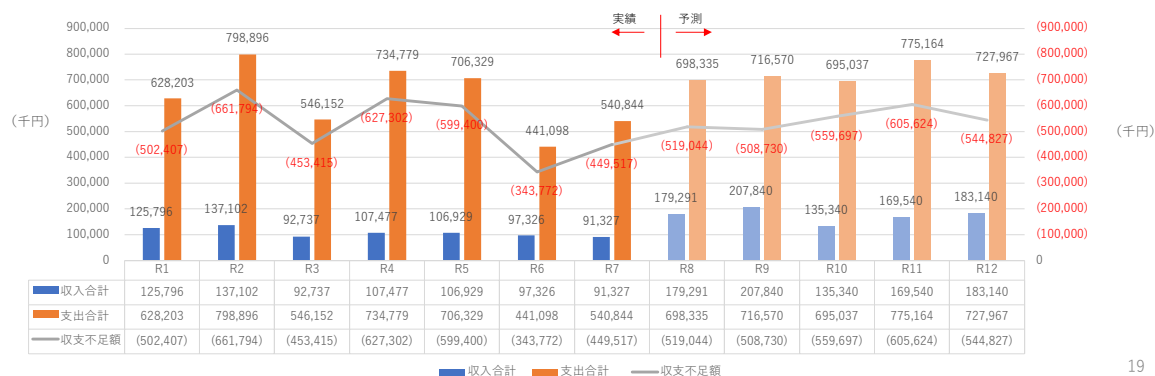
18

振り返り資料

## 財政シミュレーション② (内閣府の物価上昇率1.1%を反映)

～資本的収支の見通し～

- ・物価上昇等が予想されますが、計画に沿って工事を進めていきます。
- ・収支不足額の規模は令和8年度以降5億円から6億円を見込んでいます。
- ・収支不足額は内部留保（資金残高）の取り崩しで対応します。

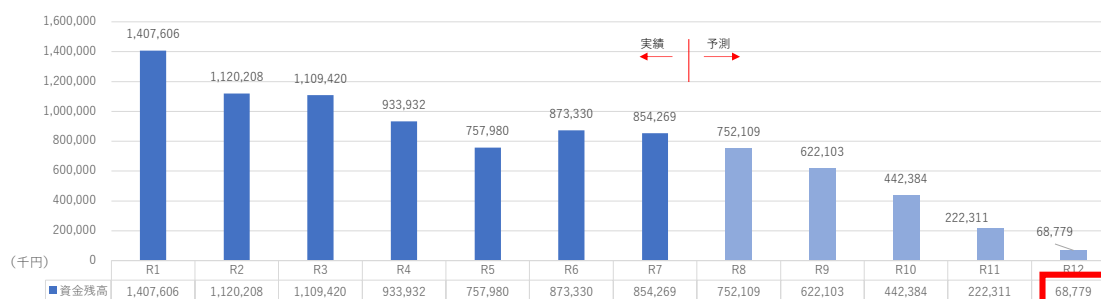


19

振り返り資料

## 資金残高について

- ・P14とP19を反映すると資金残高は令和12年度末に約7千万円まで落ち込む予測となります。
- ・令和13年度以降に施設更新、管路の耐震化を行った場合に収支不足額を補填することできなくなります。
- ・また、災害時に水道事業運営の継続するため必要な資金（P10で説明した目標値10.5億）に対し大幅に不足します。



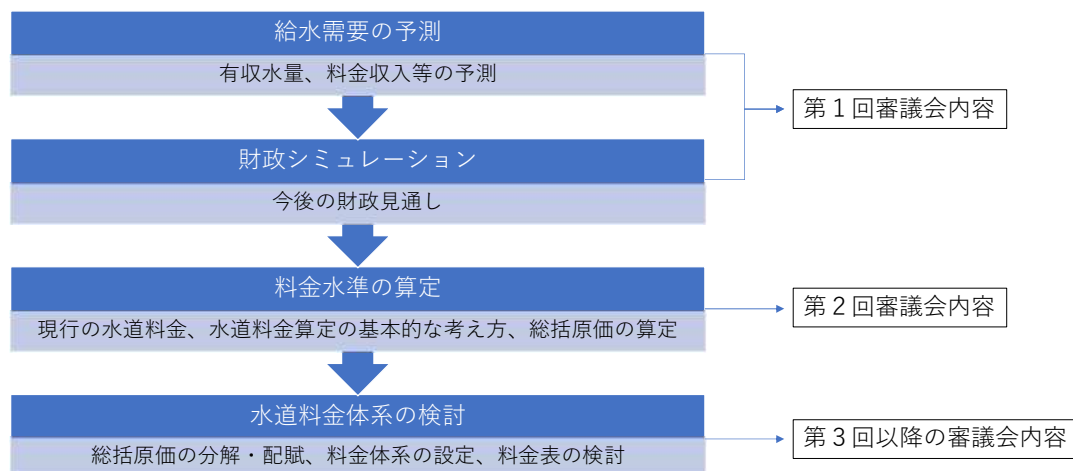
20

## まとめ

- ・水道事業は水道料金収入で事業運営している
- ・水道事業ビジョン2030には基本方針として《安全》《強靱》《持続》を掲げている
  - ・水道管路は老朽化対策として管路の更新、強靱な水道のために耐震化が必要
  - ・施設の老朽化対策として、機械電気設備の更新が必要
  - ・災害時にも水道事業運営の継続するための資金確保が必要
- ・給水収益の増収を見込んでいるが、維持管理費なども増加するため、純利益は減少していく見込みである
- ・工事費は物価上昇が見込まれるが、安全で強靱な水道のためには計画的に進める必要がある
- ・資金残高が減少しており、令和12年度末には約7千万円にまで落ち込む見込みである
  - ・令和12年度以降に施設更新、管路の耐震化に取り組む資金が足りない
  - ・資金がないため災害時に水道事業運営の継続ができない

21

## (3) 水道料金改定の検討手順



22

## (4) 料金水準の算定

- ・ 現行の水道料金について
- ・ 料金改定に対する市の考え方の経緯
- ・ 水道料金算定の基本的な考え方
- ・ 総括原価の算定等

23

### 現行の水道料金について

(1ヵ月・税抜き)

| 基本料金 | 水道料金（メーター口径別） |     |     |       |       |       |        |        |        |         |         |         |
|------|---------------|-----|-----|-------|-------|-------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|
|      | 口径（mm）        | 13  | 20  | 25    | 40    | 50    | 75     | 100    | 150    | 200     | 250     | 300     |
|      | 金額（円）         | 400 | 910 | 1,510 | 3,330 | 8,680 | 20,900 | 41,300 | 76,300 | 163,000 | 294,000 | 477,000 |

| 水量料金 | 水道料金（使用水量別） |      |        |        |        |           |               |          |
|------|-------------|------|--------|--------|--------|-----------|---------------|----------|
|      | 使用水量        | ～10㎥ | 11～20㎥ | 21～30㎥ | 31～50㎥ | 51～5,000㎥ | 5,001～20,000㎥ | 20,001㎥～ |
|      | 一般用（円）      | 79   | 107    | 155    | 207    | 247       | 248           | 256      |
|      | 臨時用（円）      | 595  |        |        |        |           |               |          |

- ・ 基本料金と水量料金で構成される2部使用料制
- ・ 水量料金は、水の使用量が多くなればなるほど単価が高くなる逓増方式（ていぞうほうしき）

計算例：口径13mmで1ヵ月に20㎥使用の場合

| 基本使用料 | 超過使用料                                                     | 合計      |
|-------|-----------------------------------------------------------|---------|
| 400円  | 1,860円： 0～10㎥ 10㎥× 79円＝ 790円<br>： 11～20㎥ 10㎥× 107円＝1,070円 | 2,260円※ |

※実際の請求は2ヵ月毎のため、1回あたり4,520円（2,260円×2ヵ月分）となります。（消費税別）

24

## 料金改定に対する市の考え方の経緯

| 時期              | 状況                                                                                              | 考え方、認識                                                       |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 令和元年度以前         | 料金回収率は <b>124%</b> 。<br>(全国類似団体平均は <b>103%</b> )                                                | <b>適切な料金水準</b> であり改定は不要と認識。                                  |
| コロナ禍<br>(令和2年度) | 大口使用者の水需要激減に伴い料金回収率が112%に低下。(全国類似団体平均は100%)                                                     | <b>景気悪化局面</b> であり、改定は不要と認識。                                  |
| 令和7年度           | 県営水道の受水費の2段階値上げをうけ、値上げ分と同額の水道料金改定を実施。                                                           | 県営水道料金値上げ分は100%使用料へ転嫁。                                       |
| 令和8年度           | 常滑市水道事業ビジョン2030中間見直しを実施し、当初よりも物価高騰等により工事費用等が増加している。<br>このままでは令和12年度末には資金残高が著しく減少し、今後の事業に支障をきたす。 | 令和12年に資金残高が7千万円に減少するため、料金改定による収入の確保(災害時でも1年分の運転資金10.5億円)が必要。 |

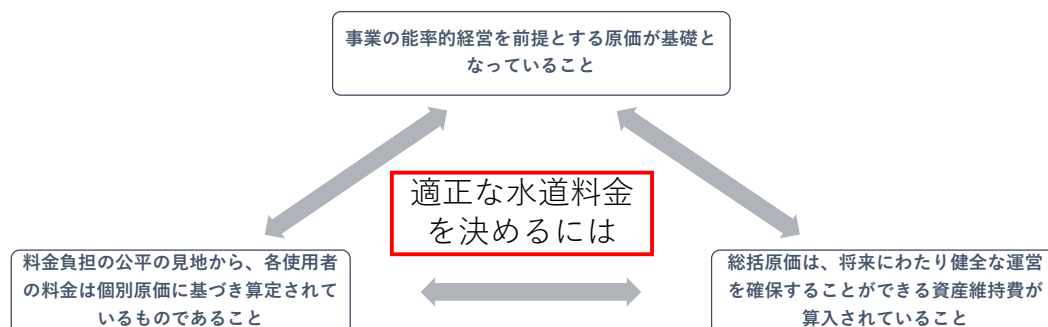
25

## 水道料金算定の基本

水道料金算定要領より

水道料金は、水道法に基づき、給水サービスの対価として、できるだけ低廉かつ公平で、地域住民の要求する給水需要が量質ともに充足できるよう適正に定められなければならない

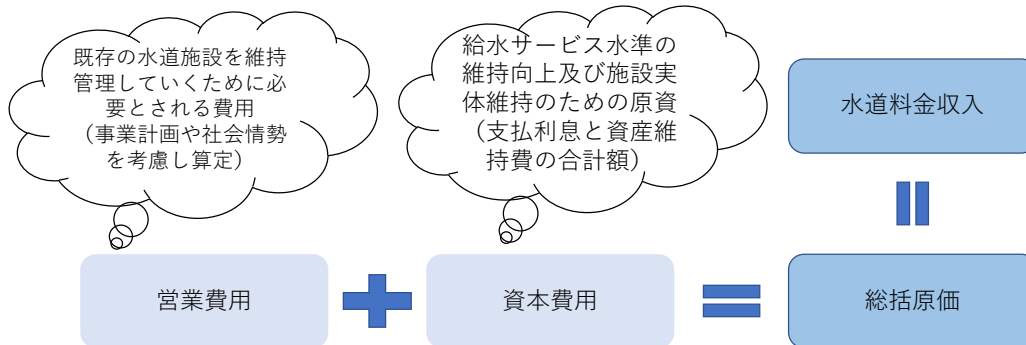
水道料金算定要領には・・・



26

## 総括原価の算定

総括原価の算定とは、一定の期間を設定し将来にかけて水道事業運営に必要な費用の総額を算出すること  
一定の期間を料金算定期間と呼び、将来の3～5年ごとに費用の総額を算出する  
総括原価は営業費用と資本費用の合計額であり、料金収入と一致する



27

## 総括原価の算定

資本費用とは・・・  
支払利息と資産維持費で構成される

- ・支払利息は企業債や一時借入金の利息  
⇒常滑市水道事業では企業債利息が該当
- ・資産維持費は水道施設の建設、改良、再構築等に必要な費用  
計算式：資産維持費＝対象資産×資産維持率（※1）

※1 資産維持率は今後の更新、再構築を円滑に推進し永続的な給水サービスの提供を確保できる水準として3%を標準とし、各水道事業者の中長期的な施設整備・更新計画及び財政計画等に照らし適正な水準となるよう決定するもの（水道料金算定要領より）

28

## 総括原価の算定

- ・ 総括原価算定の案（料金算定期間はR10～R12の3年間）

### 1. 資金残高目標達成のみ = 約48億2,000万円

⇒ R10～R12で9.8億円の運転資金確保が可能。

（目標の運転資金確保（10.5億円）達成）

資産維持率は1.5%で試算。

### 2. 水道料金算定要領の基準 = 約52億6,000万円

⇒ R10～R12で14億円の運転資金確保が可能。

（目標の運転資金確保（10.5億円）達成+α）

資産維持率は3.0%で試算。

29

## 総括原価の算定（1. 資金残高目標達成のみ）

(千円)

|      |       | 2028年     | 2029年     | 2030年     | 合計        |
|------|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|      |       | 令和10年     | 令和11年     | 令和12年     |           |
|      |       | 計画        | 計画        | 計画        |           |
| 総括原価 | 営業費用  | 1,427,320 | 1,458,005 | 1,463,669 | 4,348,994 |
|      | 内訳    |           |           |           |           |
|      | 受水費   | 589,789   | 592,387   | 595,092   | 1,777,268 |
|      | 委託料   | 109,168   | 110,368   | 111,583   | 331,119   |
|      | 修繕費   | 94,345    | 96,471    | 98,644    | 289,460   |
|      | 減価償却費 | 514,720   | 536,114   | 532,214   | 1,583,048 |
|      | 資産減耗費 | 10,050    | 10,050    | 10,050    | 30,150    |
|      | その他   | 109,248   | 112,615   | 116,086   | 337,949   |
|      | 資本費用  | 155,517   | 154,738   | 153,996   | 464,251   |
|      | 内訳    |           |           |           |           |
|      | 支払利息  | 8,590     | 7,811     | 7,069     | 23,470    |
|      | 資産維持費 | 146,927   | 146,927   | 146,927   | 440,781   |
| 計    |       | 1,582,837 | 1,612,743 | 1,617,665 | 4,813,245 |

令和10年から令和12年までの3年間で料金算定期間として算定

総括原価は約48億2,000万円

30

## 不足額の算定 (1.資金残高目標達成のみ)

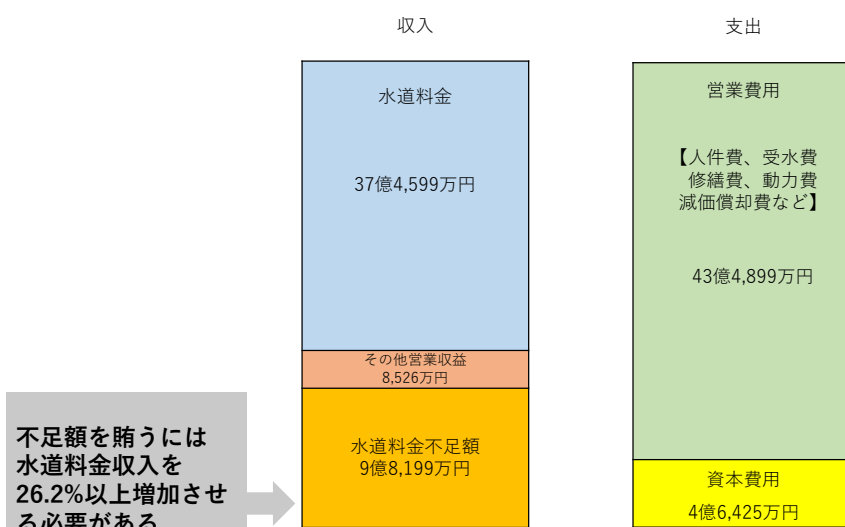
(千円)

|      |         | 2028年     | 2029年     | 2030年     | 合計        |
|------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|      |         | 令和10年     | 令和11年     | 令和12年     |           |
|      |         | 計画        | 計画        | 計画        |           |
| 営業収益 | 給水収益    | 1,234,417 | 1,248,503 | 1,263,067 | 3,745,987 |
|      | その他営業収益 | 28,420    | 28,420    | 28,420    | 85,260    |
|      | 合計      | 1,262,837 | 1,276,923 | 1,291,487 | 3,831,247 |
|      |         | 2028年     | 2029年     | 2030年     | 合計        |
|      |         | 令和10年     | 令和11年     | 令和12年     |           |
|      |         | 計画        | 計画        | 計画        |           |
| 総括原価 | 営業費用    | 1,427,320 | 1,458,005 | 1,463,669 | 4,348,994 |
|      | 資本費用    | 155,517   | 154,738   | 153,996   | 464,251   |
|      | 計       | 1,582,837 | 1,612,743 | 1,617,665 | 4,813,245 |
|      |         | 2028年     | 2029年     | 2030年     | 合計        |
|      |         | 令和10年     | 令和11年     | 令和12年     |           |
|      |         | 計画        | 計画        | 計画        |           |
| 不足額  |         | △320,000  | △335,820  | △326,178  | △981,998  |

総収益は、3年間は**38億3,000万円**の見込み収支は、3年間で**約9億9,000万円不足**する（単年あたり3億3,000万円）

31

## 不足額の算定 (1.資金残高目標達成のみ)



32

## 改定率による一般家庭への影響金額（目安）

| 条件                           | 現行料金   |                          | 試算後（差額）        |
|------------------------------|--------|--------------------------|----------------|
| 口径13mm<br>2カ月に20㎡使用<br>（税抜き） | 2,380円 | 平均改定率<br>26.2%<br>⇒⇒⇒⇒⇒⇒ | 3,003円（623円）   |
| 口径13mm<br>2カ月に40㎡使用<br>（税抜き） | 4,520円 |                          | 5,704円（1,184円） |

1 請求あたり約620円～約1,180円の増加のため・・・  
 1 年換算（6 請求）で約3,720円～約7,080円の負担増となります。

33

## 総括原価の算定（2.水道料金算定要領の基準）

（千円）

|      |      |           | 2028年     | 2029年     | 2030年     | 合計        |
|------|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|      |      |           | 令和 1 0 年  | 令和 1 1 年  | 令和 1 2 年  |           |
|      |      |           | 計画        | 計画        | 計画        |           |
| 総括原価 | 営業費用 |           | 1,427,320 | 1,458,005 | 1,463,669 | 4,348,994 |
|      | 内訳   | 受水費       | 589,789   | 592,387   | 595,092   | 1,777,268 |
|      |      | 委託料       | 109,168   | 110,368   | 111,583   | 331,119   |
|      |      | 修繕費       | 94,345    | 96,471    | 98,644    | 289,460   |
|      |      | 減価償却費     | 514,720   | 536,114   | 532,214   | 1,583,048 |
|      |      | 資産減耗費     | 10,050    | 10,050    | 10,050    | 30,150    |
|      |      | その他       | 109,248   | 112,615   | 116,086   | 337,949   |
|      | 資本費用 |           | 302,844   | 302,065   | 301,323   | 906,232   |
|      | 内訳   | 支払利息      | 8,590     | 7,811     | 7,069     | 23,470    |
|      |      | 資産維持費     | 294,254   | 294,254   | 294,254   | 882,762   |
| 計    |      | 1,730,164 | 1,760,070 | 1,764,992 | 5,255,226 |           |

令和10年から令和12年までの3年間で料金算定期間として算定  
 総括原価は約52億6,000万円

34

## 不足額の算定（2.水道料金算定要領の基準）

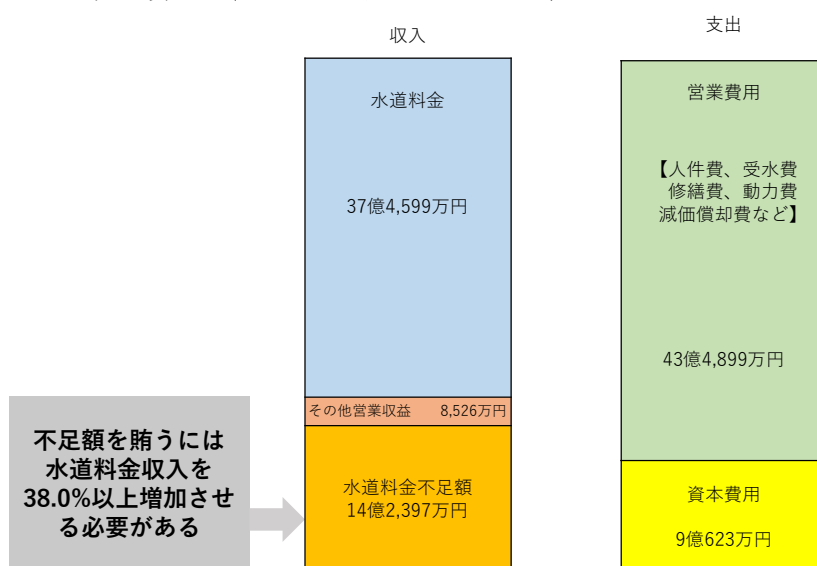
（千円）

|      |         | 2028年     | 2029年     | 2030年     | 合計         |
|------|---------|-----------|-----------|-----------|------------|
|      |         | 令和10年     | 令和11年     | 令和12年     |            |
|      |         | 計画        | 計画        | 計画        |            |
| 営業収益 | 給水収益    | 1,234,417 | 1,248,503 | 1,263,067 | 3,745,987  |
|      | その他営業収益 | 28,420    | 28,420    | 28,420    | 85,260     |
| 合計   |         | 1,262,837 | 1,276,923 | 1,291,487 | 3,831,247  |
|      |         | 2028年     | 2029年     | 2030年     | 合計         |
|      |         | 令和10年     | 令和11年     | 令和12年     |            |
|      |         | 計画        | 計画        | 計画        |            |
| 総括原価 | 営業費用    | 1,427,320 | 1,458,005 | 1,463,669 | 4,348,994  |
|      | 資本費用    | 302,844   | 302,065   | 301,323   | 906,232    |
| 計    |         | 1,730,164 | 1,760,070 | 1,764,992 | 5,255,226  |
|      |         | 2028年     | 2029年     | 2030年     | 合計         |
|      |         | 令和10年     | 令和11年     | 令和12年     |            |
|      |         | 計画        | 計画        | 計画        |            |
| 不足額  |         | △467,327  | △483,147  | △473,505  | △1,423,979 |

総収益は、3年間で**38億3,000万円**の見込み収支は、3年間で**約14億2,000万円不足**する（単年あたり4億7,000万円）

35

## 不足額の算定（2.水道料金算定要領の基準）



36

## 改定率による一般家庭への影響金額（目安）

| 条件                           | 現行料金   |                                 | 試算後（差額）        |
|------------------------------|--------|---------------------------------|----------------|
| 口径13mm<br>2カ月に20㎡使用<br>（税抜き） | 2,380円 | 平均改定率<br><b>38.0%</b><br>⇒⇒⇒⇒⇒⇒ | 3,284円（904円）   |
| 口径13mm<br>2カ月に40㎡使用<br>（税抜き） | 4,520円 |                                 | 6,237円（1,717円） |

1 請求あたり約900円～1,700円の増加のため・・・  
1年換算（6請求）で5,400円～10,200円の負担増となります。

37

## ★ご審議をお願いします

総括原価算定の案（料金算定期間はR10～R12の3年間）

1. 資金残高目標達成のみ = **約48億2,000万円**  
⇒ R10～R12で9.8億円の運転資金確保が可能。  
（目標の運転資金確保（10.5億円）達成）  
資産維持率は1.5%で試算。  
➡26.2%の料金改定

2. 水道料金算定要領の基準 = **約52億6,000万円**  
⇒ R10～R12で14億円の運転資金確保が可能。  
（目標の運転資金確保（10.5億円）達成+α）  
資産維持率は3.0%で試算。  
➡38.0%の料金改定

38

### (5) まとめ

- ・ **水道料金**は水道料金算定要領に基づいて算定
- ・ 総括原価には、経費の増加分だけでなく、令和12年度を目標とした管路の耐震化工事費や施設更新費等も加算することで適正な料金が算定される
- ・ 耐震化工事などを計画どおり実施し、災害時でも概ね1年間の事業運営を継続させるための資金確保（10.5億円）には、**令和10年度からR12年までで26.2%以上の改定が必要**

39

## 次回審議会内容

日時：令和8年11月6日 13：30～

場所：市役所 1 階 会議室B

内容：水道料金体系の検討

（総括原価の分解・配賦、料金体系の設定、料金表の検討）

40

追加

補足資料

# 石川県の耐震状況

※国土交通省ホームページより

令和6年3月末時点

| 市町村等 |       | 重要施設に接続する水道管路等の耐震化状況               |                                    |                       |                        |             | 急所施設の耐震化状況   |                 |             |
|------|-------|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------|------------------------|-------------|--------------|-----------------|-------------|
|      |       | 給水区域内かつ下水道処理区域内における重要施設に接続されている配水管 |                                    |                       |                        |             | 配水池          |                 |             |
|      |       | 対象管路延長<br>(km)                     | 対象管路のうち、耐震適合管延長<br>(耐震管含む)<br>(km) | 対象管路のうち、耐震管延長<br>(km) | 耐震化率<br>(耐震適合率)<br>(%) | 耐震管率<br>(%) | 有効容量<br>(m3) | 耐震化有効容量<br>(m3) | 耐震化率<br>(%) |
| 石川県  | 金沢市   | 173.1                              | 103.7                              | 85.8                  | 60%                    | 50%         | 120,399      | 94,710          | 79%         |
| 石川県  | 小松市   | 40.5                               | 7.8                                | 7.2                   | 19%                    | 18%         | 33,483       | 8,730           | 26%         |
| 石川県  | 輪島市   | 2.0                                | 1.0                                | 1.0                   | 50%                    | 50%         | 4,498        | 4,498           | 100%        |
| 石川県  | 七尾市   | 35.0                               | 0.0                                | 0.0                   | 0%                     | 0%          | 21,328       | 14,044          | 66%         |
| 石川県  | 加賀市   | 9.5                                | 4.3                                | 3.0                   | 45%                    | 32%         | 22,979       | 11,300          | 49%         |
| 石川県  | 穴水町   | 8.4                                | 2.1                                | 2.1                   | 25%                    | 25%         | 4,123        | 3,495           | 85%         |
| 石川県  | 津幡町   | 32.5                               | 6.6                                | 6.6                   | 20%                    | 20%         | 13,623       | 5,076           | 37%         |
| 石川県  | 珠洲市   | 1.6                                | 1.4                                | 1.4                   | 90%                    | 90%         | 5,840        | 2,074           | 36%         |
| 石川県  | 羽咋市   | 40.5                               | 9.0                                | 9.0                   | 22%                    | 22%         | 6,286        | 5,360           | 85%         |
| 石川県  | 野々市市  | 31.0                               | 29.0                               | 24.0                  | 94%                    | 77%         | 14,200       | 14,200          | 100%        |
| 石川県  | 内灘町   | 25.0                               | 5.0                                | 5.0                   | 20%                    | 20%         | 6,924        | 5,478           | 79%         |
| 石川県  | 志賀町   | 8.7                                | 3.5                                | 2.8                   | 40%                    | 32%         | 9,636        | 4,204           | 44%         |
| 石川県  | かほく市  | 23.4                               | 13.1                               | 5.0                   | 56%                    | 21%         | 11,260       | 10,681          | 95%         |
| 石川県  | 能美市   | 22.0                               | 9.5                                | 9.5                   | 43%                    | 43%         | 22,541       | 11,730          | 52%         |
| 石川県  | 能登町   | 5.0                                | 0.0                                | 0.0                   | 1%                     | 1%          | 8,357        | 0               | 0%          |
| 石川県  | 宝達志水町 | 19.2                               | 3.4                                | 2.4                   | 18%                    | 12%         | 4,744        | 137             | 3%          |
| 石川県  | 中能登町  | 6.4                                | 6.4                                | 6.4                   | 100%                   | 100%        | 6,675        | 6,675           | 100%        |
| 石川県  | 白山市   | 1.7                                | 1.2                                | 0.9                   | 71%                    | 51%         | 22,377       | 10,664          | 48%         |

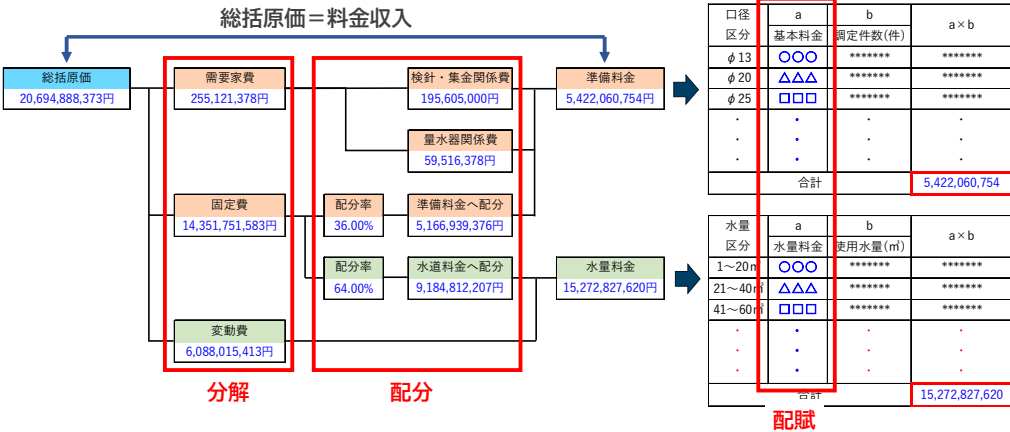
41

## 【水道料金算定要領とは】

・水道料金の全国的な算定基準

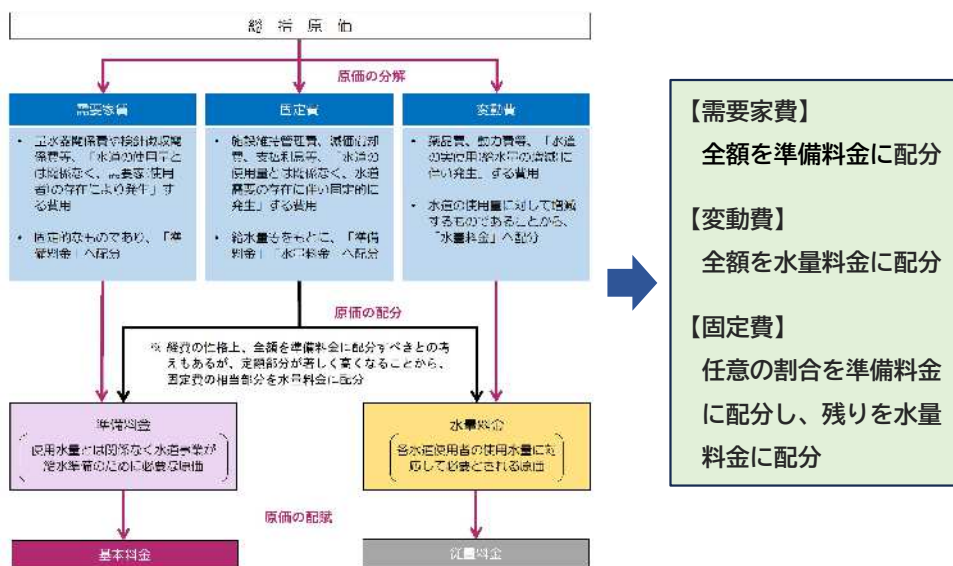
- 1 料金総収入額＝総括原価
- 2 需要者相互間の負担の公平性

総括原価を分解、配分、配賦するための基準



42

## 【総括原価の分解と配分の基準】



43